キャラクター名
澤田瞳子 // SAWADA Toko

プレイヤー名

シンドローム	オルクス モルフェウス	ワークス	レネゲイドビーイングA	カヴァー	
オプショナル	ソラリス	年齢	外見上は17	性別	外見上は女
覚醒	生誕	衝動	恐怖	初期侵食率	39 %
出自		経験		邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	1	2			4
感覚	3	0	0			3
精神	1	0	0			1
社会	3	0	0			3

HP	29
行動値	7
(非装備時)	7
戦闘移動	12
全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		ＲＣ			交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転：四輪	5		芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
モーフィングカー	運転	4r+5		10		装甲値+8, 行動値-2, 全力移動100m 旧式のプリウス
モーフィングカーII	運転	4r+5		12		装甲値+12, 行動値-2, 全力移動150m（ヴィークルモーフィング）lv3以上のときのみ 最新型のプリウス

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
八千護ギャラクティカケイオス歩	P 慕情	N		
トヨタグループ	P	N 不信感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1							
効果：衝動判定dic+lv, 侵蝕基本値+5								
オリジン：レジェンド	1							
効果：精神判定値+[lv*2]								
アドレナリン	2	3	ma/re	-	-	-	-	
効果：技能：肉体 dic+[lv+1]								
タブレット	1	2	auto	cls	slf	auto	-	
効果：ソラリスエフェクトの射程を視界に変更 lv/scene								
ポイズンフォッグ	2	2	ma	cls	rng(slct)	-	-	
効果：エフェクトの射程を至近に, 対象を範囲(選択)に lv/scenario								
アウトブレイク	1	6	ma	sigt	scn(slct)	-	limit:ポイズンフォッグ	
効果：《ポイズンフォッグ》の効果書き換え 射程を視界に、対象をシーン(選択)に								
オーバーロード	1	3	auto	cls	slf	auto	80	
効果：命中判定直前に使用 atk+[武器の攻撃力] メインプロセス終了時に武器破壊								
ヴィークルモーフィング	2	2	mi	cls	slf	auto	-	
効果：《モーフィングカー》を作成 搭乗してもよい シーン終了時消失								
コンセントレイト	2	2	ma					
効果：cr-lv								
猛毒の雫	1	2	mi	cls	slf	auto	-	
効果：そのメインプロセスで行う攻撃で1点でもHPダメージを与えた場合邪毒付与								
盲目の羊	1	3	auto	cls	sngl	auto	-	
効果：対象の判定直前に使用 dic-[lv+1] 1/round								
	★							
効果：								
効果：								

さわだ・とうこ。八千護ギャラクティカケイオス歩の協力者の一人。
私立衛府蘭学園高等部卒業。八千護の同期にあたり、クラスメイトだった時期もあれば生徒会で一緒に働いていた時期もある。恋人同士だったこともある。
八千護が慶應義塾へ進学したことで自動的に関係は終わってしまったが、カラダの相性が非常に良く、また八千護もその別れを惜しんでいた……

……というのは全て偽物の記憶である。
その実態は「八千護ギャラクティカケイオス歩にまつわる噂話の一つが独り歩きし、いつしかレネゲイドビーイングとなったもの」。
このため八千護と恋人同士だったことはおろか、同じ学校に通っていたこともない。
当人も高校入学以前の記憶を思い出すことはできず、無理に思い出そうとすると本当の記憶が顔を覗かせ、激しい頭痛に苛まれる。
自分がRBであるという自覚はない。

八千護との本当の出会いは一年前。トヨタグループの指揮下で非合法産業スパイ活動に勤しんでいた頃、偶然にも“再会”したのがきっかけ。
彼女は八千護との再会を喜んだが、八千護に記憶が偽物であることを指摘され自我が崩壊。ジャーム化しかけてしまい、八千護直々に鎮圧・自我を再構築させられた。
それ以来今に至るまで情報提供者の一人という形で監視下に置かれている。

～戦闘スタイル～
プリウスミサイルです！！！

～その他備考～
八千護に話しかける際の口調はあくまでも敬語で、事務的な態度を崩すことはない。ただし仕事中に限る。報告すべきことを報告したらタメ語に戻る。
八千護からは同じ高校に通っていたという虚偽の記憶が事実である体で接されている。RBであることも知らされていない（自我の崩壊を招きかねないため）。